

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 バッファロー  
 コード番号 3352 URL <http://www.buffalo.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 坂本 裕二  
 (氏名) 日下部 直喜

TEL 048-227-8860

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	6,416	△1.0	48	△73.2	100	△60.4	63	△57.8
26年3月期第3四半期	6,483	△4.4	180	35.7	254	23.3	149	22.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	30.63	—
26年3月期第3四半期	72.66	—

(注)当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%			円 銭	
27年3月期第3四半期	6,428		4,409		68.6		2,138.85	
26年3月期	6,343		4,407		69.5		2,138.16	

(参考)自己資本 27年3月期第3四半期 4,409百万円 26年3月期 4,407百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	1,500.00	—	15.00	1,515.00
27年3月期	—	15.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。平成26年3月期第2四半期末における配当金については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成27年 3月期の業績予想(平成26年 4月 1日～平成27年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,574	△2.1	72	△73.5	150	△60.2	88	△60.9	42.69

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期3Q	2,061,600 株	26年3月期	2,061,600 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年3月期3Q	100 株	26年3月期	100 株
----------	-------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	2,061,500 株	26年3月期3Q	2,061,500 株
----------	-------------	----------	-------------

(注)当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、政府及び日銀の経済・金融政策による輸出産業を中心とした企業収益の改善や株価上昇を背景に緩やかな回復基調で推移しました。一方で雇用環境の改善にもかかわらず、消費税率引き上げや、円安による物価上昇に伴う実質所得の低下等の影響により、個人消費の回復は足踏み状態が続いており、国内景気の先行きは不透明なものとなっております。

カー用品市場におきましては、ナビゲーションが新車販売台数の減少と装備標準化により需要が低迷しており、タイヤ・ホイール等の主力商品においても低価格指向が強まる等、引き続き厳しい状況となっております。

この様な環境において当社は、平成26年9月に株式会社サイケイから事業承継した3店舗の販売力強化に注力するとともに、タイヤ・ホイール・バッテリー等消耗用品の重点的な拡販に努め、ピット・サービス工賃部門では迅速・廉価に車体を補修できる板金・塗装サービス「クイック・エコ・リペア」による需要の取り込みを行いました。また、接客リーダーを中心とした社内研修による社員の接客力・セールススキルの更なる強化と、「オートボックスポイントアップカード会員」の獲得推進などにより固定顧客の確保に取り組んでまいりました。

しかしながら、ピット・サービス工賃部門の売上高が前年同期に比べ6.7%増であったのに対して、カーエレクトロニクス部門が大幅な減収(同8.2%減)となり、また、店舗増により人件費等が増加した結果、売上高6,416,282千円(前年同期比1.0%減)、営業利益48,387千円(同73.2%減)、経常利益100,850千円(同60.4%減)、四半期純利益63,150千円(同57.8%減)となりました。

各品目別の売上高及び構成比率は次の通りであります。

品目別の売上高及び構成比率

(記載金額は百万円未満を切捨)

品目	前第3四半期累計期間		当第3四半期累計期間		前事業年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)
タイヤ・ホイール	1,741	26.9	1,752	27.3	2,307	26.3
ピット・サービス工賃	1,488	23.0	1,587	24.7	1,982	22.6
車内用品・車外用品	1,024	15.8	1,064	16.6	1,559	17.8
カーエレクトロニクス	940	14.5	862	13.5	1,231	14.1
オイル・バッテリー	501	7.7	490	7.7	668	7.6
カースポーツ	466	7.2	463	7.2	599	6.8
自動車	280	4.3	150	2.3	357	4.1
その他	40	0.6	45	0.7	56	0.7
合計	6,483	100.0	6,416	100.0	8,762	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ85,442千円増加し6,428,677千円(前期末比1.3%増)となりました。これは主に、商品及び製品507,918千円、売掛金337,235千円、流動資産のその他に含まれている未収入金144,254千円、差入保証金139,995千円の増加に対して、現金及び預金1,044,375千円の減少等があったためであります。

負債は、前事業年度末に比べ84,016千円増加し2,019,435千円(前期末比4.3%増)となりました。これは主に、買掛金423,501千円の増加に対して、未払法人税等132,610千円、賞与引当金101,825千円及び長期借入金(一年内返済予定の長期借入金を含む)96,534千円の減少等があったためであります。

純資産は、前事業年度末に比べ1,425千円増加し4,409,242千円(前期末比0.0%増)となりました。これは主に、四半期純利益63,150千円の計上に対して配当金の支払61,845千円等があったためであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間の業績は概ね計画通り推移しており、現時点での平成27年3月期の業績予想につきましては、平成26年8月29日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,038,537	994,162
売掛金	444,171	781,407
商品及び製品	873,293	1,381,211
その他	343,991	507,494
流動資産合計	3,699,993	3,664,275
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	605,170	578,966
土地	422,678	422,678
その他(純額)	306,958	325,330
有形固定資産合計	1,334,806	1,326,975
無形固定資産	69,854	66,036
投資その他の資産		
差入保証金	916,598	1,056,593
その他	321,981	314,796
投資その他の資産合計	1,238,580	1,371,390
固定資産合計	2,643,241	2,764,402
資産合計	6,343,235	6,428,677
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	312,683	736,185
1年内返済予定の長期借入金	128,712	101,592
未払法人税等	168,641	36,031
賞与引当金	156,250	54,425
ポイント引当金	30,714	39,100
その他	390,674	362,194
流動負債合計	1,187,675	1,329,527
固定負債		
長期借入金	260,872	191,458
退職給付引当金	301,336	316,387
資産除去債務	62,327	72,063
その他	123,206	109,998
固定負債合計	747,742	689,907
負債合計	1,935,418	2,019,435
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	510,506	510,506
資本剰余金	485,244	485,244
利益剰余金	3,412,087	3,413,393
自己株式	△86	△86
株主資本合計	4,407,752	4,409,058
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	64	183
評価・換算差額等合計	64	183
純資産合計	4,407,817	4,409,242
負債純資産合計	6,343,235	6,428,677

(2) 四半期損益計算書  
 (第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	6,483,701	6,416,282
売上原価	3,571,639	3,451,032
売上総利益	2,912,062	2,965,250
販売費及び一般管理費	2,731,680	2,916,862
営業利益	180,381	48,387
営業外収益		
受取利息	8,752	9,062
受取手数料	27,735	24,795
受取協賛金等	16,607	4,119
その他	31,181	26,200
営業外収益合計	84,276	64,177
営業外費用		
支払利息	5,953	4,500
固定資産除却損	2,666	925
のれん償却額	—	3,719
その他	1,096	2,569
営業外費用合計	9,716	11,714
経常利益	254,942	100,850
特別利益		
受取保険金	—	13,002
特別利益合計	—	13,002
特別損失		
災害による損失	—	6,821
特別損失合計	—	6,821
税引前四半期純利益	254,942	107,031
法人税、住民税及び事業税	77,516	34,523
法人税等調整額	27,646	9,357
法人税等合計	105,162	43,880
四半期純利益	149,779	63,150

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、各店舗を基礎としたカー用品販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。